

自殺予防週間普及啓発イベント

協賛募集要項

2016年9月17日（土）

第6回 いのち・たいせつキャンペーン
～ありのままの君に～

～球児の永遠のカリスマ～
西浦達雄氏 出演決定！

開催日時：2016年9月17日（土）

場 所：和歌山県民文化会館小ホール

主催：特定非営利活法人 心のSOSサポートネット

第6回 いのち・たいせつキャンペーン

～ ありのままの君に ～

事業趣旨書

今年も9月の世界自殺予防週間に合わせ、17日（土）県民文化会館小ホールにて「第6回 いのち・たいせつキャンペーン」を行います。

日本の自殺者数は平成10年から14年連続で毎年3万人を超えていました。平成24年には3万人を切りその後は2万人後半まで少しずつ減少しています。和歌山県も減る傾向が続いています。全体的に見ると死因の1位は悪性新生物、2位：心疾患、3位：肺炎と続き、自殺は7位です。しかし、5歳毎で見ると、10-54歳の若者から働き盛り世代の死因1位～3位は自殺であり、この状況が長年続いているのが現状です。

当NPOでは心の健康を見守る人材を5年間で1千人養成してきました。今回は若い世代をはじめ、全ての世代へエールを届けることを中心にしました。長年夏の甲子園でエンディング曲を歌ってきた西浦氏をお迎えします。高校野球を応援されたことのある人は、一度はその歌声を聞いたことがあるのではないのでしょうか。青少年だけでなく青春を駆け抜け現実と向き合い、頑張り続ける大人へもエールを届けます。

また、宇和千夏氏による朗読「背番号のないユニフォーム」と思い出をつづった曲に加え、心のやまいを経験した当事者が心をこめて作った詞「笑顔の未来」を作曲したSASAGU氏プロデュース『ここさばアンサンブル』では、ヴォーカル、ピアノ、チェロ、ヴァイオリンとのストリングスにより唱歌などをお届けします。

すべての世代の皆さまが少しでも癒され、元気になって帰っていただきたいと考えています。是非、多くの皆さまの御支援・御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

2016年 6月 吉日

特定非営利活動法人心のSOSサポートネット

後援：（昨年度実績）

和歌山県、和歌山県教育委員会、和歌山市、和歌山県精神科病院協会、和歌山精神神経科診療所協会、和歌山看護師協会、日本精神科看護協会和歌山県支部、和歌山県精神医学ソーシャルワーカー協会、和歌山県社会福祉士会、和歌山県臨床心理士会、社会福祉法人和歌山いのちの電話協会、朝日新聞和歌山総局、毎日新聞和歌山支局、読売新聞大阪本社、産経新聞社、和歌山新報社、NHK和歌山放送局、テレビ和歌山、エフエム和歌山

第6回 いのち・たいせつキャンペーン 出演者紹介

◆西浦 達雄

シンガーソングライター、大阪音楽大学短期大学部非常勤講師。

1954年生まれ。大阪市出身4人兄弟の末っ子として生まれ、オペラ歌手の父親の影響もあって音楽好きな少年として育つ。高校時代からフォーク・ソング・グループで活動を始め、ヤマハポピュラー・ソング・コンテスト関西決勝まで進む。高校卒業後ジャズ・ミュージシャンを志し、森関矢氏に師事、ジャズピアニストとして活動。

その後、作詞・作曲・編曲およびシンガーとして放送番組のテーマ曲やCMソングの制作をする傍ら、中村雅俊や藤田朋子、小林恵などに楽曲を提供。

1987年から2014年までの28年間、朝日放送全国高校野球選手権大会中継のエンディングを担当。現在は大阪音楽大学短期大学部 非常勤講師・放送芸術学院専門学校講師としても教壇に立っている。

【主なTV-CM曲】

ネスカフェ・プレジデント／フリスキー・モンブチ／小川珈琲／リーブ 21／漢字検定／つるやゴルフ／ホテルニュー淡路

◆ここさぽアンサンブル

2015年始動。SASAGUを中心に結成。今年はヴォーカルに平山ナミを迎え、チェロ、ヴァイオリンと共に癒しの曲を奏でる。

◎ SASAGU:大阪芸術大学音楽科でオペラを専攻し活躍。卒業後作詞を勉強。2003年にピアノ&ヴォーカルのデュオ「QU-E」(クエ)を結成。NHK熱唱オンエアバトル出演、フジTVめざうたコンペ全国第2位など数々の賞を受賞。2014年なんば Hatch 単独ライブで500人動員。和歌山では日高町名産「クエ」テーマソングやエフエム和歌山の番組を担当。心のやまい経験者の詩「笑顔の未来」を作曲(CD「ひとりぼっちじゃない」に収録、カラオケ配信)。2014年秋QU-E活動休止後は、作詞作曲、プロデュース等を中心に活躍中。

◆宇和 千夏 朗読「背番号のないユニフォーム」／ 楽曲:松本そうすけ

フリーアナウンサー。自殺予防普及啓発番組「心のやまいを知ろう」(エフエム和歌山)でもおなじみ。「キケンな女子会」など多くの人気番組を持つ。自殺予防ゲートキーパー「こころの安全パトロール隊員」の一人で、2014年9月には全国の自殺予防ゲートキーパーを代表し、内閣府から取材を受けホームページにも掲載された。今回松本そうすけ(アロエルト)を楽曲サポートに迎える。

(敬称略)

協賛募集概要

- ・開催日時 2016年9月17日(土) 13:00~16:30 予定
 - ・会場 和歌山県民文化会館 小ホール
 - ・プログラム発行予定部数 400部、チラシ小(A6裏面協賛名入)1万枚、チラシ7千。
 - ・プログラム仕様予定 A4・8ページ 中綴じホチキス。
表紙(2ページ):カラー、他6ページ:モノクロ
 - ・来場者見込 320名。車いす席4席有
 - ・協賛金 5千円(名刺大)、1万円、2万円、4万円、4万~
 - ・広告部分のデータ 文字・マークロゴはデータ支給もしくは綺麗な印刷物支給。
 - ・募集締切 8月10日(水)頃 (↑デザイン応相談)
- 地元をはじめ多くの事業主の皆様に趣旨を知って頂きたく、お気軽にお問合せください!

【お問合せ】NPO法人心のSOSサポートネット

〒640-0332 和歌山県和歌山市冬野1045番地 和歌山内観研修所内
 E-MAIL info@cocosapo.net
 F A X 050-3730-2286
 ホームページ http://cocosapo.net
 電話 080-5777-5560

2016年9月17日 「第6回 いのち・たいせつキャンペーン」

予算案			
収入	摘要		
協賛金・広告		980,000	
	合計	980,000	
支出			
支出	摘要		
会場費	施設利用料	220,000	小ホール、楽屋、音響人件費
人件費	出演料	460,000	出演者、司会者、他
交通費	出演者など	50,000	
消耗品費	印刷代	140,000	チラシ・ポスター・パンフレット
	消耗品費	20,000	
	お弁当	40,000	出演者等
通信費	郵送料・切手代	50,000	
	合計	980,000	